



# ヘルプマーク、ヘルプカードを知っていますか？

この取り組みは、一見健康そうに見えても、外見から分からない体の内部に障害や病気がある人などが、周囲の人たちに助けてもらいたいことを伝える手段としてのヘルプマークやヘルプカードを携帯することで、周囲の人が声かけなどをして、助け合いや配慮が行われ、困っている人をみんなで助け合うまちづくりにつながります。

ヘルプマークは、周囲に配慮を必要としていることを知らせ、支援を受けやすくします。

ストラップでかばんなどにつけて使います。



ヘルプカードは、助けてもらいたいことなどを記入するカードです。  
(名刺サイズの二つ折り)

財布や手帳の中などに入れて持ち歩きます。



## ヘルプマーク、ヘルプカードはどういう人が使うの？

周囲の援助や配慮が必要な人で、使用を希望する人です。  
例えば、障害のある人、認知症の人、妊娠初期の人などです。

## ヘルプマーク、ヘルプカードを持っている人を見かけたら？

- ・何か困っている様子の時には、「どうしましたか？」「お手伝いしましょうか？」など声をかけ、できる範囲での配慮や支援をお願いします。
- ・公共交通機関では外見では分かりにくく、疲れやすかったり、つり革につかまり続けることが難しい人がおられますので、お声かけなどをお願いします。
- ・災害時には、状況を把握することが難しい人や、自力での避難が困難な人がおられますので、安全に避難するための支援をお願いします。



お問い合わせ

三田市 危機管理課  
〒669-1595 三田市三輪2-1-1 市役所本庁舎 3階  
電話：079-559-5057 FAX：079-559-1254 E-mail：kikikanri@city.sanda.lg.jp